









再確認!

『大型プラスチック資源』の分別にご注意を!

『大型プラスチック資源』の回収対象

- ▶ プラスチック素材100パーセント
- ▶ 長辺30センチメートル超のもので『指定29品目』
再資源化に適した品目を選定しました。

大型プラスチックの指定品目 (全29品目)

分類	指定品目
台所用品	お盆、ざる、タライ、漬物おけ、まな板、水切りかご、冷水容器 
入浴用品	風呂ふた、風呂いす、洗面器、ベビーバス 
掃除洗濯用品	洗濯かご、ちりとり、バケツ 
収納用品	衣装ケース、コンテナ、シューズボックス、書類ケース 
家具雑貨	買い物かご、ごみ箱、照明カバー、ポリタンク、レターケース 
園芸用品	植木鉢、プランター、ジョーロ 
遊具レジャー	クーラーボックス、ソリ 
車用品	ホイールカバー 

※長辺1メートル以上のもはごみステーションに出せませんので、松本クリーンセンターへの持ち込みをお願いします。(有料)

収集日

- ▶ 月1回 (収集日程表をご確認ください。)
- ※プラスチック資源ではなく、『大型プラスチック資源』の収集日です。

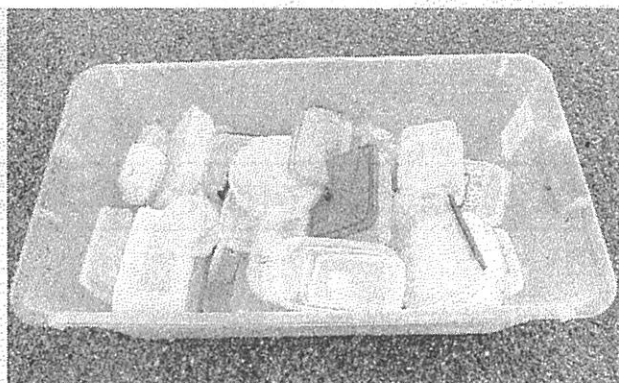
出す場所

- ▶ プラスチック資源または資源物のごみステーション
(各地区により異なります。)

ごみステーションへの出し方

- ▶ 指定ごみ袋に入れずに、そのままお出してください。

【×出し方が悪い事例】



大型プラスチック資源の中に、長辺30センチメートル以下のプラスチック資源やその他の品目を入れて出さないでください。

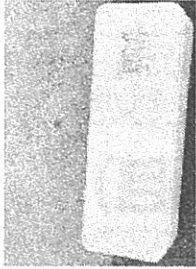
➡ 【裏面】回収対象ではないもの



『大型プラスチック資源』の回収対象ではないもの

大型プラスチック資源は『指定29品目』としていますが、回収の対象とならない品目のごみステーションに出されてしまうケースが多いため、回収対象ではない品目の一例を紹介しますので、分別する際の参考としてください。

①プラスチック素材100パーセントだが指定29品目以外のもの



＜発泡スチロール＞

【処分方法】

- ◎長辺30センチメートル以下に細かくして、「プラスチック資源」
- (松本クリーンセンターへの持込みの場合でも、細かくする必要があります。)



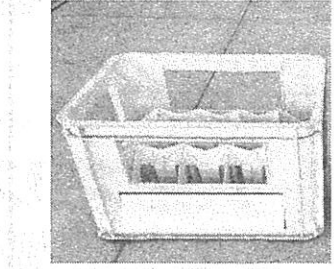
＜おもちゃ＞

【処分方法】

- ◎長辺30センチメートル以下に壊したものを「プラスチック資源」
- ◎そのままの形状のもの
松本クリーンセンターへ持込み
(長辺80センチメートル以下であれば、指定ごみ袋をつけて「可燃ごみ」に出せますが、可能な限り、松本クリーンセンターへの持込みをお願いします。)



＜コンポスト容器＞

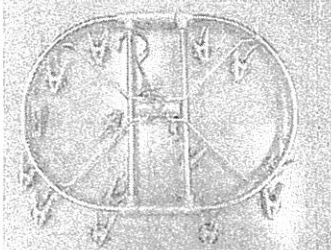


＜ガラスびん容器(P箱)＞

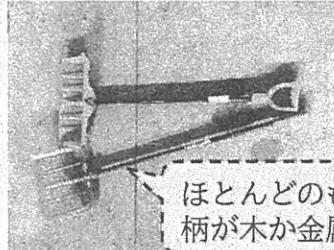
【処分方法】

- ◎酒類を購入した販売店へ返却してください。

②プラスチック以外の素材が使用された複合製品

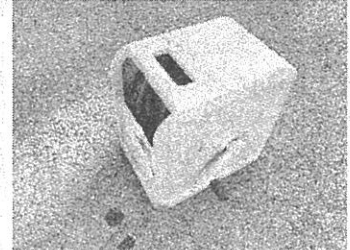


＜折畳み洗濯ハンガー＞



＜雪かき＞

ほとんどのものは、柄が木か金属です。



＜ホースリール＞

【処分方法】

- ◎ごみステーションへの排出の可否
- 可 長辺80センチメートル以下
- ×否 長辺80センチメートル超
(松本クリーンセンター等へ持込み)



◎ごみステーションへ排出できる場合

- ・金属の割合が少ないもの：「可燃ごみ」
(原則、雪かきは簡易なスコップ以外、該当しません。)
- ・金属の割合が多いもの：「破碎ごみ」
- ・ほとんど金属製のもの：「資源物(金属類)」

③産業廃棄物(農業で使用されたプラスチック類)

(例)

- ▶ コンテナ・かご
- ▶ 育苗箱
- ▶ マルチポット
- ▶ 薬品容器



「産業廃棄物」となりますので、市では処理しません。

【処分方法】

産業廃棄物を処理することができる、許可を有した民間事業者へ依頼してください。

【本チラシに関するお問い合わせ】

松本市環境エネルギー部環境業務課

〒390-0851 長野県松本市島内7576-1 (松本クリーンセンター管理棟2階)

TEL:0263-47-1096 FAX:0263-40-1335 E-mail:kankyo-s@city.matsumoto.lg.jp